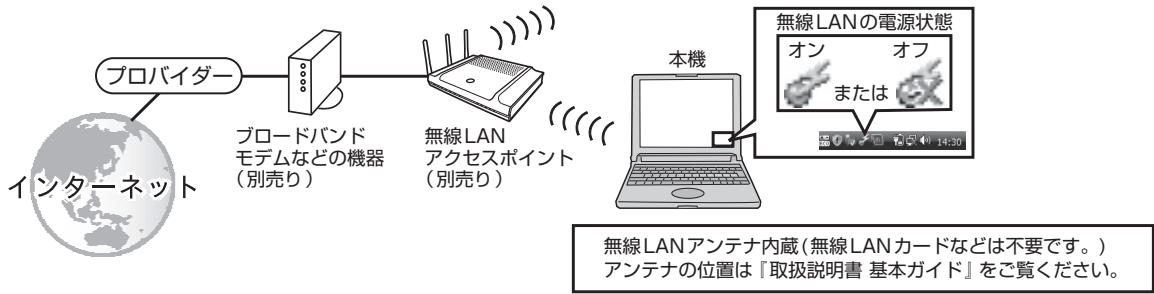
Panasonic®

取扱説明書 無線LAN接続ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-Y8シリーズ

無線LAN接続のしくみ

接続までの流れ

本書は、無線LANで初めてインターネットに接続するまでの手順を説明しています。無線LANアクセスポイントにセキュリティなどの設定をすでに行っている場合や複数のパソコンを接続する場合は、手順が異なります。

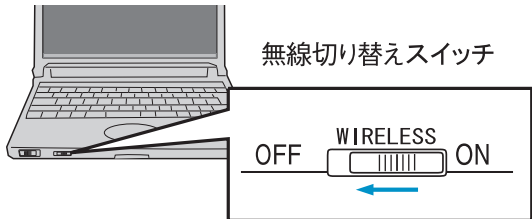
無線LANサポート情報について
「http://askpc.panasonic.co.jp/wlan/index.html」
にアクセスすると、最新の無線LANサポート情報が入手できます。
（2009年1月1日現在）

パナソニック株式会社　ITプロダクツ事業部
〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

Printed in Japan
SS0109-0
DFQX1A06ZA

無線LANを使う前に（使用上のお願い）

航空機内や病院内などでは無線LANの電源をオフにしてください

無線切り替えスイッチを左（OFF側）にスライドしてください。

屋外ではIEEE802.11aを無効にしてください

IEEE802.11a（5.2GHz/5.3GHz帯無線LAN/J52、W52、W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。無線LANの電源がオンの状態で本機を屋外で使用する場合（屋外のFREESPOTを利用する場合など）は、あらかじめIEEE802.11aを無効に設定しておいてください。

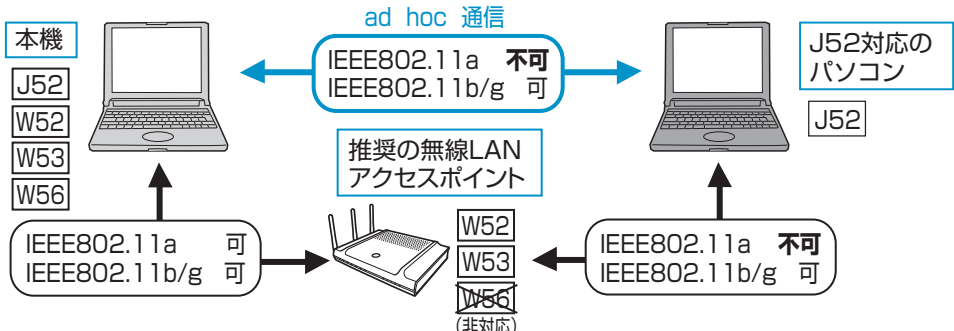
5.47GHz～5.725GHzの周波数帯域（W56）の屋外での使用については、電波法で禁止されていませんが（2007年1月以降）、本機に搭載されている無線LANはW52/W53でも送信を行うため、W56も屋外では使用できません（推奨のアクセスポイント「WZR-AGL300NH」はW56に対応していません）。

無線LANによるデータの傍受やハードディスク内への侵入に注意してください

無線LANをお使いの場合、ネットワークを経由して、ハードディスク内のデータを盗み見られたり、共有しているファイルなどにアクセスされるおそれがあります。
本書をお読みになり、セキュリティに関する設定（暗号化など）を行ってから、無線LANをお使いください。

IEEE802.11aのJ52のみに対応のパソコンとはad hoc通信ができません

「IEEE802.11a」対応の無線LANであっても、J52にしか対応していない機器が存在します。
本機の無線LANはJ52、W52、W53、W56に対応していますが、J52のみに対応しているパソコンとはad hoc通信モードでの接続ができません（IEEE802.11b/gでのad hoc通信は可能です）。

本機はIEEE802.11nには対応していません。

2007年1月の国内電波法改正によって、無線LAN規格「IEEE802.11a」が変わりました。以前からある規格に、W56という規格が追加されました。
無線LANアクセスポイントの新規格への対応については、無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

step 1　必要なものを準備する

■無線LANアクセスポイント（別売り）

推奨品
株式会社バッファロー製
品番　WZR-AGL300NH
（IEEE802.11a/b/g/nドラフト2.0準拠W52/W53対応）

■プロバイダーへの入会手続き
回線の契約とプロバイダーへの入会は、別々に申し込みをする場合と、同時に申し込みをする場合があります。申し込み時に十分ご確認ください。

プロバイダーに入会する方法は、主に次の2とおりがあります。
- 書類に必要事項を記入して申し込む
- オンラインサインアップで申し込む

オンラインサインアップは、書類を送ってもらう必要がないので便利ですが、オンラインサインアップを始める前に次のものを用意しておく必要があります。
- モジュラーケーブル（別売り）
- 料金の引き落としに使うクレジットカード
- 筆記用具

オンラインサインアップの途中で、インターネットの接続に必要なアカウントやパスワードなどの重要な情報が表示されます。必ずメモを取ってください。

■インターネットに接続するための回線
無線LANによるインターネットを快適にお使いいただくには、ADSLやケーブルテレビ（CATV）、光ファイバー（FTTH）などのブロードバンド回線をお勧めします。

■ADSLモデム/プロバイダー専用モデムなどの通信機器
契約したブロードバンド接続サービス会社にご確認ください。

本書では、推奨の無線LANアクセスポイント「WZR-AGL300NH」（株式会社バッファロー製）を使った手順を例に説明します。
推奨以外の無線LANアクセスポイントをご使用の場合は、無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

step 2　本機の無線LANのMACアドレスを確認する

無線LANアクセスポイントによっては、あらかじめ本機の無線LANのMACアドレスを登録しておく必要があります。その場合は、無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って、無線LANのMACアドレスを登録してください。本機の無線LANのMACアドレスは、以下の手順で確認できます。

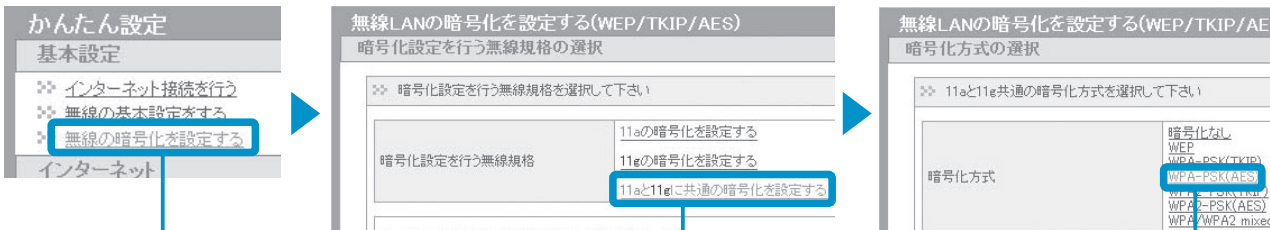
1. （スタート）-［すべてのプログラム］-［アクセサリ］-［コマンドプロンプト］をクリックする。
2. 「getmac/fo list /v」と入力し、Enterを押す。
   foとlist、listと/vの間には、半角スペースを入れてください。
   「ワイヤレス ネットワーク接続」の「物理アドレス」と表示された行の12けたの英数字が本機の無線LANのMACアドレスです。
3. MACアドレスをメモしてから、「exit」と入力し、Enterを押す。

step 3　無線LANアクセスポイントと本機を接続する

無線LANアクセスポイントの電源を入れ、本機と無線LANアクセスポイントをLANケーブル（無線LANアクセスポイントに付属していることが多い）で接続します。

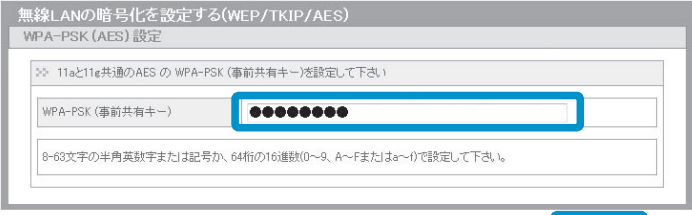
step 4　無線LANアクセスポイントを設定する

step4では、推奨の無線LANアクセスポイント「WZR-AGL300NH」（株式会社バッファロー製）を使った手順を例に説明します。推奨以外の無線LANアクセスポイントをお使いの場合は、無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧になり、設定してください。なお、本機はAOSSには対応していません。

1. （スタート）-［インターネット］をクリックする。
   Internet Explorerが起動します。
   ユーザー名の入力画面が表示された場合は、［キャンセル］をクリックします。
2. Internet Explorerのアドレスバーに無線LANアクセスポイントのLAN側IPアドレス「192.168.11.1」を入力し、Enterを押す。
3. ［ユーザー名］に「root」と入力し、［パスワード］には何も入力しないで［OK］をクリックする。
   文字が正しく入力できないときは…
   - 日本語が入力される
     半角/全角 漢字を押して日本語入力モードをオフにする。
   - 英字が大文字で入力される
     Shiftを押しながらCaps Lockを押して、Caps Lock状態を解除する。
   - O K L などを押すと、数字が入力される
     NumLkを押して、テンキーモードを解除する。
4. ［無線設定］をクリックし、「WPS機能」の［使用する］をクリックしてチェックマークを外して［設定］をクリックする。
5. ［TOP］をクリックする。
6. データの暗号化を設定する。

［無線の暗号化を設定する］をクリック　［11aと11gに共通の暗号化を設定する］をクリック　設定する暗号化方式を選択

7. （手順6で［WPA-PSK（AES）］を選択した場合の手順です）
   無線LANアクセスポイントにパソコンを認識させるためのキー（文字列）を入力し、［設定］をクリックする。

クリック

8文字～63文字の半角英数字または記号か、64けたの16進数（0～9、A～Fまたはa～f）を入力します。ここで入力したキーは忘れないようにしてください。

裏面に続きます。

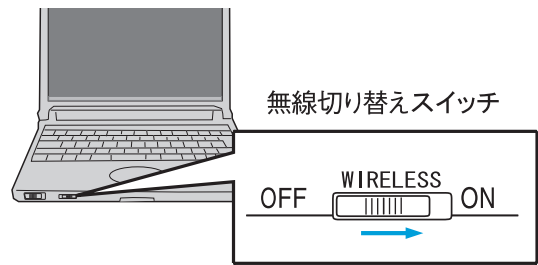
8 ［設定］をクリックする。

待ち時間が表示された場合は、画面が切り替わるまでそのままお待ちください。

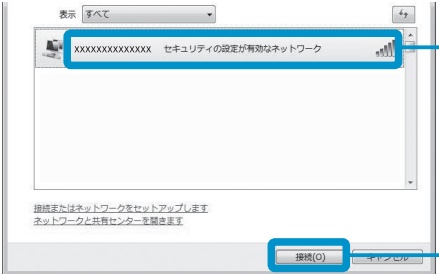
9 ［設定完了］をクリックする。

10 ✕をクリックし、画面を閉じる。

11 無線LANの電源をオンにする。

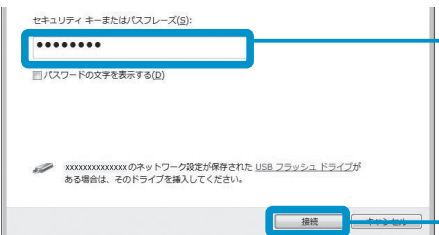
無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしてください。

IEEE802.11aを使う場合は、画面右下の通知領域のをクリックし、［802.11a 有効］にチェックマークが付いていることを確認する。

12 画面右下の通知領域の または をクリックし、［ネットワークに接続］をクリックする。

13 接続する無線LANアクセスポイントをクリックして、［接続］をクリックする。

接続する無線LANアクセスポイントをクリック
- 推奨の無線LANアクセスポイントの場合、初期設定では無線LANアクセスポイント名が、無線LANアクセスポイント底面に記載されている番号（例えば、001Dで始まる文字）で表示されます。

クリック

画面に無線LANアクセスポイントが表示されるまで、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。本機と無線LANアクセスポイントの距離が離れていたり間に障害物がある場合は、機器を近づけたり、見通しのいい場所に移動した後、画面右側の をクリックしてください。
無線LANアクセスポイントが見つからないときは、右の「Q&A」を確認してください。

14 無線LANアクセスポイントに接続する。

step4手順7で設定したキーを入力

クリック

「正しく接続しました」が表示されれば、無線LANの設定は完了です。
- ［このネットワークを保存します］にチェックマークを付けると、パスワードや設定などが保存されます。
- ［この接続を自動的に開始します］にチェックマークを付けると、接続可能な範囲にいる場合に自動的に電波を感知し、設定したアクセスポイント経由でインターネットに接続します。

接続が完了しない…
- ネットワークキーの入力が間違っていませんか？（16進数とASCII文字を間違えている、大文字/小文字を間違えているなど）もう一度入力してください。
- 無線LANアクセスポイントとパソコン両方の暗号化設定を削除すると接続できますか？ 接続できた場合は、暗号化の種類（WEPやTKIPなど）やネットワークキーを再設定してください。

15 ［閉じる］をクリックする。

「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合は、ネットワークに接続する場所をクリックしてください。

step 5 LANケーブルを取り外す

無線LANアクセスポイントと本機を結んでいるLANケーブルを取り外します。

step 6 インターネットの接続の設定をする

1 無線LANアクセスポイントとADSLモデムなどの通信機器をLANケーブルで接続する。

2 step4の手順1～3を行い、無線LANアクセスポイントの設定画面を開く。

3 プロバイダーから提供されたアカウントやパスワードを無線LANアクセスポイントに設定する。

お使いのネットワークと無線LANアクセスポイントの両方にルーター機能が内蔵されている場合は、無線LANアクセスポイントを「ブリッジモード」に変更する必要があります。設定方法については、無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

step 7 Internet Explorerの設定をする

1 （スタート）をクリックする。

2 ［インターネット］右クリックし、［インターネットのプロパティ］をクリックする。

3 ［接続］をクリックする。

4 ［ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定］にダイヤルアップ接続の接続名が表示されている場合は、接続名をクリックし、［ダイヤルしない］をクリックする。

5 ［LANの設定］をクリックする。

6 プロバイダーなどの指示に従って各項目を設定し、［OK］をクリックする。

7 ［OK］をクリックする。

Q&A

本機の無線LANのMACアドレスがわからないときは

「Step 2 本機の無線LANのMACアドレスを確認する」をご覧になり、本機のMACアドレスを確認してください。

無線LANアクセスポイントが検出されないときは

無線LANアクセスポイントの電源が入っていない	お使いの無線LANアクセスポイントの電源を入れてください。
本機の無線LANの電源が入っていない	1. 本体前面にある無線切り替えスイッチをON側にスライドする。 2. 画面右下の通知領域の または をクリックし、［ネットワークに接続］をクリックする。 3. をクリックする。
本機と無線LANアクセスポイントの距離が遠い	本機と無線LANアクセスポイント間の距離を近づけて、再度検出してください。
無線LANアクセスポイントの検出に時間がかかっている	「ネットワークに接続」画面（step 4手順13の画面）に無線LANアクセスポイントが表示されるまで、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。
ワイヤレスネットワークの設定が正しくない	次の手順で設定を確認してください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、［ネットワークと共有センター］をクリックする。 2. ［ネットワーク接続の管理］をクリックする。 3. ［ワイヤレスネットワーク接続］を右クリックし、メニューの一番上に［有効にする］と表示されている場合は、［有効にする］をクリックする。 4. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［続行］をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して［OK］をクリックします。 5. （スタート）-［コントロールパネル］-［共通で使うモビリティ設定の調整］をクリックする。 6. ［ワイヤレスネットワーク］の項目の［ワイヤレスをオンにする...］をクリックする。［ワイヤレスをオフにする...］が表示されている場合は、すでにオンに設定されています。
セットアップユーティリティの設定が変更されている	本機の電源を入れ、起動後すぐに（「Panasonic」起動画面が表示されている間に）F2を押して、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで［無線LAN］が［有効］に設定されていることを確認してください。
ファイアウォールによって通信が遮断されている	ファイアウォール機能を持ったセキュリティソフトをお使いの場合、無線LANアクセスポイントからの通信を許可する設定（信頼できるコンピューターとして登録するなど）に変更してください。セキュリティソフトの説明書やヘルプをご覧ください。
無線LANアクセスポイントの自動検出が制限されている	無線LANアクセスポイントの自動検出を制限するステルスタイプの無線LANアクセスポイントをお使いの場合は、次の手順を行ってください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、［ネットワークと共有センター］をクリックする。 2. ［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックする。 3. ［表示および修正が可能なネットワーク］から接続できないネットワークをダブルクリックし、［ネットワークがブロードキャストしていない場合でも接続する］をクリックしてチェックマークを付け、［OK］をクリックする。
無線LANアクセスポイントの無線機能が無効になっている	無線LANアクセスポイントの設定を確認してください。
無線LANアクセスポイントのファームウェアのバージョンが古い	無線LANアクセスポイントのファームウェアを最新版にしてください。

無線LANアクセスポイントと通信ができないときは

IPアドレスが正しく取得できていない	画面右下の通知領域に が表示されている場合は、 を右クリックし、［診断と修復］をクリックしてください。
ネットワークに完全に接続していない	画面右下の通知領域に が表示されている場合は、無線LANアクセスポイントに接続中です。そのまましばらくお待ちください。 の表示が長く続く場合は、次の手順を行ってください。 1. をクリックし、［接続または切断］をクリックする。 2. 接続する無線LANアクセスポイントをクリックし、［切断］をクリックする。 3. 接続する無線LANアクセスポイントを再度クリックし、［接続］をクリックする。
プロトコルやネットワークの設定が正しくない	次の手順で設定を確認してください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、［ネットワークと共有センター］をクリックする。 2. ［ネットワーク接続の管理］をクリックする。 3. ［ワイヤレスネットワーク接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする。 4. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［続行］をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して［OK］をクリックします。 5. ［インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IPv4）］をクリックし、［プロパティ］をクリックする。 6. IPアドレスなどの設定を確認し、［OK］をクリックする。
無線LANの設定が正しくない	WEP/TKIP/AESキーなどの通信設定が正しくない場合があります。無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って、設定し直してください。
無線LANアクセスポイントが使用するチャンネルが異なっている	無線LANアクセスポイントで設定したチャンネルが、本機に搭載されている無線LANで使用できるチャンネル（下記）の範囲から外れていると、通信を行うことができません。 本機で使用できるチャンネル IEEE802.11a：34/38/42/46チャンネル（J52） 36/40/44/48チャンネル（W52） 52/56/60/64チャンネル（W53） 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140チャンネル（W56） IEEE802.11b：1～13チャンネル IEEE802.11g：1～13チャンネル
無線LANアクセスポイントにMACアドレスを登録していない	無線LANアクセスポイントによっては、あらかじめ本機のMACアドレスを登録しておく必要があります。無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って登録してください。
無線LANを使うアプリケーションソフトどうしが競合している	無線LANのPCカードやUSB無線LANアダプターなどに付属のアプリケーションソフト、または「クライアントマネージャ」がインストールされている場合は、（スタート）-［コントロールパネル］-［プログラムのアンインストール］をクリックして削除してください。
ネットワークブリッジが作成されている	ネットワークブリッジを使わない場合は、次の手順でネットワークブリッジを削除してください。 1. 通知領域の をクリックし、［ネットワークと共有センター］をクリックする。 2. ［ネットワーク接続の管理］をクリックする。 3. ［ネットワークブリッジ］が表示されている場合は、［ネットワークブリッジ］を右クリックし、［削除］をクリックする。 4. 「接続の削除の確認」画面で［はい］をクリックする。 5. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［続行］をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して［OK］をクリックします。
ユーザーの簡易切り替え機能を使った	すべてのユーザーをログオフした後、本機を再起動してください。

無線LANアクセスポイントとの通信が切れるときは

無線LANアクセスポイントと本機の間が離れすぎている／障害物がある	本機と無線LANアクセスポイント間の距離を近づけて、再度検出してください。また、無線LANアクセスポイントと本機の間に障害物がないか、本機の無線LAN用アンテナ部分を手でふさぐなど、電波の妨げになるようなことをしていないか確認してください。
「IEEE 802.1X」に設定している	IEEE 802.1X規格の認証システムを採用していないネットワーク環境の場合は、次の手順で［802.1X］以外を選択してください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、［ネットワークと共有センター］をクリックする。 2. ［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックし、確認したいネットワークをダブルクリックする。 3. ［セキュリティ］をクリックし、［セキュリティの種類］を［802.1X］以外に設定する。
他のアクセスポイントと干渉している	本機が接続している無線LANアクセスポイントの他に、複数の無線LANアクセスポイントがある場合は、各無線LANアクセスポイントにそれぞれ異なるチャンネルを設定していることを確認してください。

その他、「通信速度が遅い」や「ネットワークに接続できない」などのトラブルが解決できない場合は、デスクトップの をダブルクリックして、『困ったときのQ&A』をご覧ください。さらに詳しい、トラブルの現象に合わせた対処方法、解決策を確認できます。